



2025年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年5月13日

上場会社名 株式会社グローバルインフォメーション 上場取引所 東
コード番号 4171 URL <https://corporate.gii.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 樋口 莊祐
問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO兼管理部長 (氏名) 杜山 悦郎 (TEL) 044-952-0102
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年12月期第1四半期の連結業績(2025年1月1日～2025年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期第1四半期	1,097	5.1	311	4.7	292	△6.4	201	△3.3
2024年12月期第1四半期	1,043	△4.0	297	△0.4	312	1.9	208	3.3

(注) 包括利益 2025年12月期第1四半期 201百万円(△3.3%) 2024年12月期第1四半期 208百万円(3.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期第1四半期	68.01	67.88
2024年12月期第1四半期	70.66	70.47

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年12月期第1四半期	3,446	2,570	74.6
2024年12月期	3,164	2,469	78.0

(参考) 自己資本 2025年12月期第1四半期 2,569百万円 2024年12月期 2,469百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	26.00	—	34.00	60.00
2025年12月期	—				
2025年12月期(予想)		30.00	—	30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年12月期の連結業績予想(2025年1月1日～2025年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	3,025	10.0	479	9.6	480	3.2	330	4.9

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 - ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年12月期 1 Q	2,962,200株	2024年12月期	2,962,200株
② 期末自己株式数	2025年12月期 1 Q	681株	2024年12月期	681株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年12月期 1 Q	2,961,519株	2024年12月期 1 Q	2,947,519株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社グループとして約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10
(収益認識関係)	10
(重要な後発事象)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2025年1月1日～2025年3月31日)における世界経済は、ロシア・ウクライナ情勢の長期化や中東情勢の悪化等、地政学リスクが依然として燦る状況にあり、加えて米国の通商政策の変更による影響等から、景気の先行き不透明感が高まりつつあります。日本国内においては、景気が緩やかに回復しつつある一方、物価の上昇や為替変動等が国内経済に与える影響も懸念され、依然として注視が必要な状況となっております。

そうした中、当社グループが属する市場調査レポート出版業界においては、最新の市場動向調査レポートに対するニーズが益々高まっております。一方で、インド、中国系の調査出版会社の台頭や調査出版会社自身による直販部門のシェア拡大等が見られ、事業環境は常に変化しております。

このような状況の下、当社グループは幅広い顧客ニーズに対応するため、当社WEBサイトにおいてレポートをはじめとする商品ラインナップの拡大に努めており、AIプラットフォーム型コンテンツの販売にも注力しております。この他、定期的に調査会社との共催セミナーを開催し、関心の高いテーマに関する情報発信に注力しております。販売面では、AI翻訳ツールの提供や顧客の要望に対応したレポートのカスタマイズ提案、及び購買後のアフターフォロー強化等により、顧客満足度の向上に努めました。同時に、各種WEBマーケティング施策や広告媒体への出稿を行い、GIIブランドの認知度向上による顧客基盤の拡大を図っております。また、国際会議・展示会事業においては、実地開催を中心に徐々に取扱いを増やしております。

株式会社ギブテックにおいては、ZETA通信の基本デバイス(基地局、中継器)及びセンサー類を含む自社ブランド製品「JAZE」シリーズの製品ラインナップを拡充し、スマートビルディングをはじめ様々な分野での用途拡大に向け、事業展開しております。また、展示会等のイベントにおいて、非接触にて名刺情報の入手や資料データの提供を行うことができる非接触型情報受け渡しツール「AiMeet(アイミート)」の販売にも取り組んでおります。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,097,021千円(前年同期比5.1%増)、営業利益は311,914千円(前年同期比4.7%増)、経常利益は292,967千円(前年同期比6.4%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は201,426千円(前年同期比3.3%減)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(市場・技術動向に関する情報提供事業)

当セグメントは、取扱商品・サービスの違いにより、市場調査レポート事業、年間情報サービス事業、委託調査事業及び国際会議・展示会事業の4つに区分されております。以下には事業区分別の業績について記載いたします。

(a) 市場調査レポート事業

当社の主力である市場調査レポート事業は、日本国内の多くの顧客企業が決算期を迎える3月に向けて、商品ラインナップの拡大や、検索エンジン対策の強化等の各種集客施策を実施してまいりました。本社部門においては、市場調査レポートの受注は堅調に推移しており、売上高は前年同期を上回りました。海外部門においては、昨年から引き続き韓国支店が低調に推移しており、売上高は前年同期を下回りました。

この結果、市場調査レポート事業全体では、前年同期比0.2%増の929,264千円となりました。

(b) 年間情報サービス事業

年間情報サービス事業は、本社部門においては、年間情報サービスの受注はやや低調に推移しており、売上高は前年同期を下回りました。海外部門においては、台湾支店が好調に推移しており、売上高は前年同期を上回りました。

この結果、年間情報サービス事業全体では、前年同期比2.0%増の44,867千円となりました。

(c) 委託調査事業

委託調査事業は、本社部門においては、委託調査案件数の増加と高単価化がすすみ、売上高は前年同期を大きく上回りました。海外部門においては、委託調査案件の受注はやや低調に推移しており、売上高は前年同期を下回りました。

この結果、委託調査事業全体では、前年同期比112.3%増の103,187千円となりました。

(d) 国際会議・展示会事業

国際会議・展示会事業は、本社部門、海外部門ともに国際会議・展示会の参加者数が前年同期と比べ減少しており、本社部門、海外部門合計の売上高は前年同期を下回りました。

この結果、国際会議・展示会事業全体では、前年同期比15.7%減の7,927千円となりました。

以上より、当セグメントの売上高は前年同期比5.4%増の1,085,246千円となり、セグメント利益（営業利益）は315,306千円となりました。

（その他事業）

当セグメントにおきましては、株式会社ギブテックにおけるIoT向け無線通信方式であるLPWA通信に関する製品の販売、販売代理店契約を締結している展示会DXツール「AiMeet」の販売を主な事業にしております。当第1四半期の売上高は前年同期比16.4%減の11,774千円となり、セグメント損失（営業損失）は、3,722千円となりました。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ、281,737千円増加の3,446,482千円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ、276,790千円増加の3,343,866千円になりました。この主な要因は、現金及び預金の28,539千円減少、売掛金の317,497千円増加等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ、4,946千円増加の102,615千円になりました。この主な要因は、繰延税金資産の7,648千円増加等によるものであります。

（負債）

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ、181,043千円増加の876,335千円になりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ、176,764千円増加の566,858千円になりました。この主な要因は、支払手形及び買掛金の84,179千円増加、未払消費税等の69,574千円増加等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ、4,279千円増加の309,477千円になりました。この主な要因は、役員退職慰労引当金の3,765千円増加等によるものであります。

（純資産）

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ、100,693千円増加の2,570,146千円になりました。この主な要因は、利益剰余金の100,734千円増加等によるものであります。

なお、自己資本比率は74.6%となりました

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年12月期の連結業績予想につきましては、前回公表（2025年2月10日付）いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,669,654	2,641,115
受取手形	2,492	4,735
売掛金	254,857	572,355
商品及び製品	11,624	12,721
原材料及び貯蔵品	8,421	7,213
前渡金	101,780	86,985
その他	18,244	18,740
流動資産合計	3,067,076	3,343,866
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	25,113	24,880
車両運搬具（純額）	4,658	4,270
工具、器具及び備品（純額）	5,428	4,863
土地	12,939	12,939
有形固定資産合計	48,139	46,953
無形固定資産		
商標権	109	103
ソフトウェア	671	725
その他	465	465
無形固定資産合計	1,246	1,295
投資その他の資産		
繰延税金資産	16,281	23,930
その他	32,001	30,436
投資その他の資産合計	48,283	54,366
固定資産合計	97,668	102,615
資産合計	3,164,745	3,446,482

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	115,341	199,520
未払金	34,542	23,095
未払法人税等	59,665	104,566
未払消費税等	21,077	90,652
前受金	121,641	107,511
賞与引当金	5,381	21,527
その他	32,443	19,983
流動負債合計	390,094	566,858
固定負債		
退職給付に係る負債	18,843	19,357
役員退職慰労引当金	286,355	290,120
固定負債合計	305,198	309,477
負債合計	695,292	876,335
純資産の部		
株主資本		
資本金	171,565	171,565
資本剰余金	150,573	150,573
利益剰余金	2,147,203	2,247,938
自己株式	△145	△145
株主資本合計	2,469,196	2,569,931
非支配株主持分	256	215
純資産合計	2,469,453	2,570,146
負債純資産合計	3,164,745	3,446,482

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
売上高	1,043,374	1,097,021
売上原価	532,251	557,737
売上総利益	511,122	539,283
販売費及び一般管理費	213,135	227,369
営業利益	297,987	311,914
営業外収益		
受取利息	28	663
為替差益	14,807	-
その他	69	137
営業外収益合計	14,904	800
営業外費用		
為替差損	-	19,747
営業外費用合計	-	19,747
経常利益	312,892	292,967
特別損失		
その他	-	0
特別損失合計	-	0
税金等調整前四半期純利益	312,892	292,967
法人税、住民税及び事業税	110,496	99,230
法人税等調整額	△5,839	△7,648
法人税等合計	104,656	91,582
四半期純利益	208,235	201,385
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△30	△41
親会社株主に帰属する四半期純利益	208,266	201,426

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
四半期純利益	208,235	201,385
四半期包括利益	208,235	201,385
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	208,266	201,426
非支配株主に係る四半期包括利益	△30	△41

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日)、「包括利益の表示に関する会計基準」(企業会計基準第25号 2022年10月28日)及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準第28号 2022年10月28日)を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。これによる四半期連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	市場・技術動向 に関する 情報提供事業	その他事業	計		
売上高					
市場調査レポート	927,299	—	927,299	—	927,299
年間情報サービス	43,984	—	43,984	—	43,984
委託調査	48,602	—	48,602	—	48,602
国際会議・展示会	9,403	—	9,403	—	9,403
その他	—	14,084	14,084	—	14,084
顧客との契約から生じる 収益	1,029,290	14,084	1,043,374	—	1,043,374
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	1,029,290	14,084	1,043,374	—	1,043,374
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,029,290	14,084	1,043,374	—	1,043,374
セグメント利益又は損失 (△)	300,400	△2,742	297,657	330	297,987

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、株式会社ギブテックから当社へ発生する業務委託費、地代家賃のセグメント間取引の消去330千円であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	市場・技術動向 に関する 情報提供事業	その他事業	計		
売上高					
市場調査レポート	929,264	—	929,264	—	929,264
年間情報サービス	44,867	—	44,867	—	44,867
委託調査	103,187	—	103,187	—	103,187
国際会議・展示会	7,927	—	7,927	—	7,927
その他	—	11,774	11,774	—	11,774
顧客との契約から生じる 収益	1,085,246	11,774	1,097,021	—	1,097,021
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	1,085,246	11,774	1,097,021	—	1,097,021
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,085,246	11,774	1,097,021	—	1,097,021
セグメント利益又は損失 (△)	315,306	△3,722	311,584	330	311,914

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、株式会社ギブテックから当社へ発生する業務委託費、地代家賃のセグメント間取引の消去330千円であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
減価償却費	537千円	1,251千円

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「注記事項(セグメント情報等)」に記載のとおりであります。

(重要な後発事象)

(譲渡制限付株式報酬としての新株式の発行)

当社は、2025年4月11日開催の取締役会において、下記のとおり、譲渡制限付株式報酬として新株式の発行（以下「発行」といいます。）を行うことについて決議いたしました。

1. 発行の概要

(1) 払込期日	2025年5月16日
(2) 発行する株式の種類及び数	当社普通株式 6,800株
(3) 発行価額	1株につき1,281円
(4) 発行価額の総額	8,710,800円
(5) 割当予定先	当社従業員 10名 6,800株

2. 発行の目的及び理由

当社は、当社の従業員に対して当社の企業価値の持続的な向上を図るインセンティブを与えるとともに、株主の皆様との一層の価値共有を進めることを目的として、譲渡制限付株式報酬制度を導入しており、新株式の発行は当該制度に基づくものであります。